ずっと猪名川町の自然を身近に感じていたい

福田町長と猪名川高校生との新春対談

本町では、豊かな自然環境を「共有の財産」として、管理が行き届き景観にも優れた山林、いわゆる「里山」として維持し、後世に残していこうと昨年8月に里山再生基本構想及び実行プログラム（概要）を策定し、再生に向けた取り組みを推進しています。

新春対談として、「私と猪名川町の自然～ずっと猪名川町の自然を身近に感じていたい～」をテーマに、猪名川高等学校の生徒の皆さんと福田町長が語り合いました。

その概要についてお知らせします。

▲写真右から、奥菜摘さん、中井咲声さん、山崎汐里さん、西田安那さん、福田長治町長、山野榛華さん、大隅真吾君、乗添亮君、奥山誠也君

自然豊かな猪名川町

西田安那さん（司会）

山野榛華さん（司会）

福田長治町長

司会　猪名川町は都市近郊にありながら、四季を通じて豊かな自然を感じられるところですよね？

町長　そうですね、皆さんもよくご存知のことと思いますが、町域の8割を山林が占めています。

この豊かな自然は、本町が誇れる大切なものだと考えており、これからも自然を大事にするまちづくりを行いたいと考えています。

人々が生活するために日々手を入れて管理している山林を「里山」といいます。

里山では、その中で遊んだり、薪を作ったり、炭を焼いたり、しいたけを植菌する木を伐り出すなどといった生活に密着したことが営まれてきています。町内にあるこういった里山をこれからもずっと守り続けて行きたいと考えています。

豊かな自然が身近にありすぎて普段あまり意識することがないかもしれませんが、四季の移ろいを感じることができる本町は、「住む人」にとっても「訪れる人」にとってもふるさとを感じることができ、本当に素敵なところだと思います。

新鮮な空気をお腹いっぱい吸ったり、ほたるを見たり、星を眺めたり、野山を散策するなど、都会ではできない貴重な体験を本町ではすることができます。

豊かな自然とのふれあい

司会　みんなと自然との関わりについて聞いてみましょう。子どものころに触れあった自然との思い出について教えてください。

・子どものときに友達と魚をとったりしたことが一番の思い出です。

・川で遊んだことです。

・川で魚を捕まえたり、飛び込んだりしたことです。

・白金地区は公園の数が多く、遊具も公園ごとに違います。春には桜、秋には紅葉も美しく、安全できれいなところで、子ども達もいてにぎわっています。

・5年生のとき自然学校で奥猪名健康の郷の冒険の森で遊びました。クワガタをとったり、魚を捕まえたりしました。

町長　本町は山がたくさんあり、大事にすることはもちろんですが、山を元気にすると川もきれいになります。

豊かな山があってはじめて川ができるのです。川がきれいであるためには、山が元気でなければなりません。

皆さんは、近所の川で魚を取ったり泳いだりしていますが、そういうことがこれからもできるように自然を守っていきたいと思います。

また、総合公園のように町内にはたくさん公園がありますが、これから生まれてくる子ども達もずっと遊べるような公園にしていきたいと考えています。

皆さんが子どもの頃に自然の中で遊んで育ったということを聞けてよかったですし、これからも自然の中にある本町だから、その良さを後世にも残していきたいと思います。

司会　今後こんな形で猪名川町との自然に関わりたい、ふれあっていきたい、そうしたことを通じて次世代に残したいものは何ですか？

・自然と一緒に遊んできたので、その自然を残したい。

・一生自然を守りたい。

・川で遊ぶのが好きなので、自然を大切にしていきたい。

・川や山など身近に自然にふれあえるところを友達に紹介し、みんなで行きたい。

・今ある自然を大切にしていきたい。

・ほたるがとてもきれいだと聞きますので、見に行ってみたい。

町長　皆さんの気持ちを聞くとうれしくなります。

私達大人が皆さんのために、そして次の世代に豊かな自然を残していかなければならないと思います。

皆さんの気持ちを大事にするとともに、皆さんと一緒になって本町の自然を守っていきたいと思います。

猪名川高校は町内で唯一の高校なので、またいろんなところで一緒に活動をしていきたいと思います。

みんなで猪名川町を盛りあげていきましょう。

何度でも訪れたい・未来に残したいスポットは？

司会　何度でも訪れたい・未来に残したいスポットはどこですか？

・猪名川がきれいなまであって欲しい。

・猪名川がいつまでもきれいな清流であって欲しい。

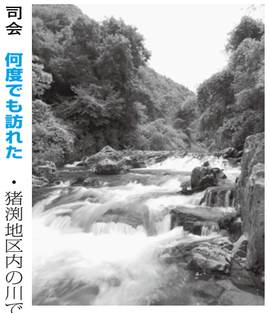
・猪渕地区内の川で遊んできたので、そうした川遊びができる所を子ども達に残したい。

・通学路に桜やもみじが並木道のようにあります。次の世代の子ども達にもきれいな道を歩いて欲しい。

・松尾台の桜並木がきれいだから、あそこを残したい。

・サピエの屋上から見渡す限りの山が連なり、自然豊かなままでいて欲しい。

町長　皆さんは猪名川町が故郷なので、日本全国・世界に羽ばたいていっても、この自然豊かで緑いっぱいの本町のことを一生忘れず、いい思い出をこれからも作っていって欲しい。



▲清流猪名川

4月8日に桜まつりを開催

司会　いながわ桜まつりへの福田町長の思いをお聞かせください。

町長　町道原広根線の桜並木は20年以上たっていて、毎年きれいな花を咲かせています。そのきれいな桜を見ていただこうと、新たにいながわ桜まつりを開催します。

秋のいながわまつりと並ぶ本町の2大イベントにしていこうと、商工会や観光協会などの町の団体が集まり準備を進めています。

猪名川高校の野球部の皆さんが参加者に景観を楽しんでいただこうと、会場内の田に菜の花の種をまいてくれたように、みんなで手作りの桜まつりとしたいので、ぜひ皆さんも一緒にまつりの開催に関わって盛りあげていって欲しいと思います。

菜の花の種をまく野球部員

司会　いながわ桜まつりに寄せるみんなの思いは？

・開催地区の桜は何度も見たことがありますが、まつりには行ってみたい。

・自然のおまつりはあまりないし、ふれあう機会も少ないので、行ってみたい。

・白金地区の桜まつりに行っていますが、今回の桜まつりも楽しみです。

・花が咲くのが楽しみです。

・元気な花が咲くように応援しています。

・桜まつりもいいものになると思います。

町長　皆さんから力強い言葉を聞き絶対成功すると信じています。初めてなのでドキドキしますが、みんなで楽しく作りあげていきたいと思います。

まちの自然を漢字一文字で表してみました

司会　猪名川町の自然を漢字一文字で表すとしたら何でしょうか？その意味も教えてください。

※里山で採取したつる、木の葉、木の実などで作った手づくりのリースとともに一文字で表現しました。

福田長治町長

「恵」＝日々、猪名川町の自然の恩恵を受けており、これからもその恵みを受けていきたいから。

奥　菜摘さん（2年生）

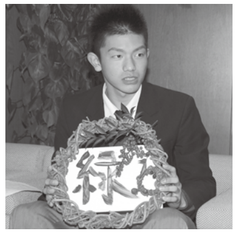
「空」＝以前住んでいた所よりも、猪名川町の空気がとてもきれいで、また夜空も星がきれいだから。

山野榛華さん（2年生）

「里」＝里山がいっぱいあって四季が楽しめるから。ここで生まれ育ったので、故郷の意味も込めています。

中井咲声さん（2年生）

「心」＝「恵」と迷ったのですが、緑を維持するのは人の心づかいが大事。緑を通して人の心をつなげたい。



大隅真吾君（3年生）

「緑」＝自然が豊かな猪名川町で、山や緑が身近で自然を感じるから。夏の深い緑色を見ると心が落ち着くから。

山崎汐里さん（2年生）

「癒」＝癒（いやし）という字には「心」という字が入っていて、自然豊かな猪名川町にぴったりだと思うから。

乗添　亮君（2年生）

「山」＝川だけでなく山もきれいだと思うから。紅葉時のオレンジ色がきれいで、気候が良く過ごしやすいから。

西田安那さん（2年生）

「緑」＝山がたくさんあってどこを見ても山が見えるし、山の木々が青々と生い茂っているのがきれいだから。

奥山誠也君（1年生）

「清」＝町の名前になるほど川が有名なので、それを自分が大人になっても清潔に保っていって欲しいと思うから。

はい！ポーズ

濱中　萌（はまなか　もえ）ちゃん
1歳7カ月（白金）

我が家の宝物、萌。その名の通り、元気一杯成長中。これからもその調子でよろしくね！

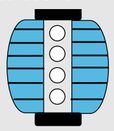
今﨑　祈（いまさき　いのる）くん
1歳6カ月（松尾台）

きみのその目で見る世界のすべてが光り輝いたものでありますように。

提灯（ちょうちん）の協賛募集

2012いながわ桜まつり会場周辺に設置します。まつりを盛りあげる約600個の提灯への協賛を募集します。

協賛は1個から受付けますので、桜まつりの記念に個人・法人・団体などの名前を刻んでみませんか。



▲上記○○○○○の部分に名前が入ります（裏面は桜まつりの文字）

▶**募集期間**　2月29日まで
▶**募集個数**　600個（先着順）
▶**申込方法**　所定の申込書に記入のうえ、町商工会まで持参（申込書は、商工会または観光協会（事務局：産業観光課内）にあります）
▶**文字入れ**　縦書き1行で10文字以内
▶**費用**　提灯1個につき2,000円

問い合わせは、商工会（☎766－3012）へ。

特設ステージの出演者を募集

●**募集内容**　①音楽、吹奏楽、ダンス、コーラスなど②ユニークなパフォーマンスなど（桜まつりの舞台になじむもの）
●**募集団体**　3グループ程度
●**選考方法**　桜まつり運営委員会による選考（別途通知）
●**申込方法**　1月4日～同27日（土・日・祝日除く）までに、申込用紙に必要事項を記入のうえ、観光協会（事務局：産業観光課内）へ持参または郵送（〒666―0292住所記入不要、同27日消印有効）
●**応募用紙配布場所**　観光協会窓口（ホームページからダウンロード可）
※雨天中止・音響設備要確認

問い合わせは、同協会（☎766－8709）へ。

2012いながわ桜まつりを開催

と　き：4月8日（日）
午前10時～午後4時
ところ：日生中央駅～町役場

ふるさと〝猪名川町〟の春の郷愁を呼ぶ事業として、町・地域の活性化や観光のPRを図ることを目的に「2012いながわ桜まつり」を開催します。

この桜まつりは、観光協会、商工会が中心となり、松尾台校区まちづくり協議会など多くの団体の協力のもと、〝住みたい　訪れたい　帰りたい　ふれあいのまち「ふるさと猪名川」〟を町内外に情報発信し、本町の良さを多くの地域住民の人々と共有し、ともに創りあげていくことを目指しています。

今後、事業の詳細などは、広報紙などを通じて随時お知らせしますので、ご協力をお願いします。

◎**とき**　4月8日（日）午前10時～午後4時
◎**ところ**　日生中央駅～町役場（メイン会場は町道原広根線およびその周辺）
◎**催し内容**　▼桜のライトアップ（提灯点灯、4月1日～同10日）▼観光協会、商工会などによる特産品などの販売（同8日のみ）▼スタンプラリー＝日生中央駅～桜まつり会場～おひなまつり会場（静思館）で実施（同8日のみ）▼ミニコンサートなど

問い合わせは、観光協会（事務局：産業観光課内☎766・8709）、商工会（☎766・3012）へ。